

令和2年度 企画部 行政経営担当部長の目標宣言

部長メッセージ	企画部 行政経営担当部長 酒井 哲也	
<p>令和2年度は、平成30年度からスタートした第5次行財政改革推進計画の中間年に当たります。令和4年度までの計画期間内において、より効果的に行政運営の改善を推進し、確実な成果を挙げるため、適切な進行管理を通じて、計画に盛り込まれている取組項目を着実に実行します。また、前期2か年分の具体的な成果や課題等を総括的に検証し、行政経営の視点から必要な中間見直しを行うことにより、本市の行財政改革の取組を加速させます。</p> <p>市内の多くの公共施設は、建設から数十年が経過するなどにより老朽化しており、今後、一斉に建て替えや大規模修繕の時期を迎えます。一方で、人口減少や少子高齢化等による社会経済情勢の変化等により、本市の財政状況は、今後も引き続き厳しい財政運営を強いられることが見込まれます。こうした課題に対応し、将来にわたって市民の皆様にとって適切な公共施設サービスを提供していくために、公共施設のマネジメントについて、各施設所管課と連携して、公共施設等総合管理計画及び同実施計画の着実な推進を図ります。また、3か年計画の最終年度を迎える実施計画について、計画当初からの状況の変化や進捗状況等を踏まえて、第5次総合計画や行財政改革推進計画等との整合性を勘案しつつ、必要な見直しを進めます。</p>		
	部等の主な役割	部等を構成する課等
<ul style="list-style-type: none"> ・ 行財政改革の推進、行政組織及び職員の定数に関すること ・ 公共施設等総合管理計画の総合的な調整 	経営企画課	公共施設マネジメント課

部等の取組方針	
1	<p>【第5次行財政改革推進計画の着実な推進を図るとともに、中間年における総括的な検証と見直しを行います】</p> <p>第5次行財政改革推進計画の進捗状況等について、外部委員で組織する行財政改革推進委員会の点検を受けつつ、市長を本部長とする行財政改革推進本部により適切な進行管理を行い、計画に盛り込まれている取組項目の着実な実行をフォローします。</p> <p>また、計画期間の中間年であることから、前期2か年分（H30・R元年度）の行財政改革の取組による効果や課題等の総括的な検証・フォローアップを行い、検証結果を踏まえつつ、本市を取り巻く社会経済情勢等の変化に応じて、行政経営の体質改善を実現するために必要な見直しを行うとともに、将来的な行財政改革のあり方の検討を進めます。</p>
2	<p>【公共施設等総合管理計画の着実な推進を図るとともに、同実施計画の必要な見直しを進めます】</p> <p>公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設やインフラについて、中長期的な視点による計画的なマネジメントに取り組むとともに、同実施計画において重点的・優先的に対応すべきとされている個別の施設についても、適切な進行管理を行います。</p> <p>また、最終年度を迎える実施計画について、個別の施設の進捗状況や関連する計画との整合性を図りつつ、新たな実施計画の策定を進めます。</p>

中期戦略事業プラン(計画期間:平成30年度～令和2年度)「主な事業」の目標値

事業番号	主な事業	事業指標	当初水準	平成30年度実績値	令和元年度実績見込値	令和2年度目標値	所管課
35-104	公共施設適正化推進事業	延べ床面積の削減量	0 m ² (平成 29 年度)	0 m ²	521 m ²	1,875 m ²	公共施設マネジメント課
39-103	財源確保の強化	自動販売機設置場所貸付数	17 台 (平成 29 年度)	17 台	25 台	20 台	経営企画課
40-101	組織・定員の適正な管理	職員数	666 人 (平成 29 年度)	661 人	653 人	651 人	経営企画課
40-103	事務事業の見直し	事務事業見直し件数	—	40 件	34 件	15 件	経営企画課

※令和2年度の目標値は、計画策定時(平成29年度)に設定した数値です。

なお、中期戦略事業プランは、令和2年度に改訂します。